平成 24 年度　事務事業事後評価調書（平成　23　年度事業）

整理番号	10	ー	26

1　事務事業の表示

※ ■ ： 該当

事務事業名	公園等施設遊具修繕事業					
評価者	担当課名		建設水道課	担当係名		都市計画係
	管理職	職名	課長	作成者	職名	係長
		氏名	佐竹邦夫		氏名	永井栄次
事業の概要	公園等の遊具利用者の事故を未然に防止するために遊具の修繕を行う事業であります。					

全体計画	/単年度繰返
（平成 20 年度～ 24 年度）	
事業費 国・道支出金	千円
地方債	千円
その他	千円
一般財源	7,400 千円
事業費計	7,400 千円

実施方法	■	直営		民間委託		その他（　）
第５期総合計画（前期）	■	登載事業		非登載事業	優先度	B

事業の位置付け	政策目標	4	うるおい・雄武～生活環境・生活基盤の充実～
	基本施策	18	住環境の整備
	単位施策	3	公園・緑地の充実
	事務事業の種類	■	自治事務　□ 法定受託事務
	その他計画・根拠等		

事業費	実施年度	20年度（実績）	21年度（実績）	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(見込)
	国・道支出金	千円	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円	千円
	その他財源	千円	千円	千円	千円	千円
	雄武町負担額（一般財源）	588 千円	4,977 千円	588 千円	557 千円	600 千円
	合計	588 千円	4,977 千円	588 千円	557 千円	600 千円

2　事務事業の目的・内容（Plan・Do）

【誰、何が（対象）】	公園等の利用者、施設遊具	望ましい指標（目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標）		
【抱える課題やニーズは】	遊具利用者の事故	修繕遊具数		
		指標（指標計算式／解説）	目標値及び実績値	
【どのような状態になることを目指したのか（意図）】	公園等の利用者が安全に利用できる公園施設を目指す。	① 修繕遊具数／修繕遊具数の実績	目標年度	平成23年度
			目標値	5 基
			実績値	5 基
			達成度	100.0 %
【その結果、どのような成果を実現したいか】※成果＝目的	公園等の施設遊具への安全対策。	②	目標年度	
			目標値	
			実績値	
			達成度	%

内容（どのような手段で何を行ったか）	
民間事業者による工事の実施	（社）日本公園施設業協会認定業者の見積合わせにより、工事を発注し公園遊具の修繕を実施した。

3　事務事業の評価（Check）

（1）事務事業の必要性（町民ニーズ・社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事務事業を実施しない場合の支障、既存事務事業との機能重複や見直しによる対応可能性）

必要 必要／概ね必要／課題あり	□義務的なもの □全部 □一部	公園等の利用者に安心して利用してもらうためには、遊具の修繕等は欠くことのできないものであり、町が担う必要がある。

(2)事務事業の有効性（期待する効果が得られたか）

有効 有効／概ね有効／課題あり	設定した目標値の達成状況 ■達成 □ほぼ達成 □下回る	当該事業を実施したことにより、公園等利用者の安全な利用が図られた。

(3)事務事業の効率性（コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか）

効率的 効率的／概ね効率的／課題あり	判断の理由 □事業費抑制 □人員削減 □時間短縮・作業軽減 ■その他	遊具施設の修繕等、維持管理を行っていくことにより、安全性を確保し、かつ施設の延命を図っていくことは、効率的であると判断する。

(4)事務事業の公平性

公平 公平／概ね公平／公平でない	判断の理由 □受益者負担がある □受益者負担がない □受益が一部に偏る ■その他	誰もが安全に利用できるよう遊具の修繕を行ったことは、公平であると判断する。

4　総合評価【A～D】

A：計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当　等
B：ほぼ計画通りに進んでいるが目標に達成していない。事業の進め方に改善が必要　等
C：当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要　等
D：事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要　等

自己評価（一次評価）	評価会議評価（二次評価）	町長評価（三次評価）
A		
公園等利用者の憩いの場として安全で楽しく利用してもらうためには、遊具の修繕は必要不可欠であり、今後も計画通り事業を進めることが適当と判断する。		

今後の展開方向
（Action）

継続／現状維持		
公園等の利用者が安全で楽しく利用してもらうためには、現状維持が適当である。		

＊展開方向の区分
○ 継続／現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更　○ 終了　○ 休止　○ 廃止

5　その他特記事項（アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入）